

高校生ICT Conference in サミット  
ネットトラブル! どうする? 【予防】と【対策】  
～トラブルに巻き込まれないために、巻き込まれたら～

高校生の声を政府に届けよう!  
アンケート集計

熟議参加人数

熟議参加生徒 16人  
見学者 94人 (教員・教育関係者・その他)  
合計: 110人

アンケート回収数

熟議参加生徒 16人  
教員 16人  
保護者 2人  
大学生 1人  
会社員 10人  
その他 21人  
合計: 66人 (回収率 60.0%)

全員

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	16
2	保護者	2
3	学校・地域ボランティア	3
4	高校生	20
5	大学生	1
6	研究者	1
7	会社員	10
8	その他	13
	回答なし	0
	合計	66

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	16
2	ファシリテーターとして	1
3	サポート役として	0
4	書記として	0
5	見学	49
	回答なし	0
	合計	66

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	34
2	まあ満足	23
3	どちらともいえない	6
4	やや不満足	0
5	とても不満足	2
	回答なし	1
	合計	66

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	23
2	ややあった	31
3	あまりなかった	3
4	まったくなかった	0
	回答なし	9
	合計	66

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

皆のプレゼン力の高さ。たくさんの方の視点で考えられた。
大人だけが先生じゃない。
教える＝先生という考え・イメージが完全になくなった。
自分達から行動する。
ファシリテーターが邪魔
人によって意見が違う
色々な意見があること
高校生の力はすごいということ
自分の分からない事も分かった。
各県によって考えている事が違って事。新しく気が付いたこと。
高校生の若さならではの発想に多く出会えました
高校生たちのプレゼンテーション能力の高さ。環境が急速に変化しているので教育方針の転換が必要だと考えられること。
色々な角度から見た事実があるので、一方の角度から見るのではなく、本質を見抜かなくてはいけない
変えるところ変えないところを取捨選択の正確さでこれからの社会が決まるということ
女子が主導権を持っていた
小中高生にそもそも大人と同じことができるスマホを利用させることが良いのかどうか、まずはそこが気になります。
自分の知識のなさ
集まった生徒が話し合う時間が少なく感じました。ファシリテーターによって方針が異なっていました。各地区の提言はレジュメにまとめて、冒頭に自己紹介のみにしてはどうでしょうか。時間で区切っているので各テーブルに大きめの時計を置いてあげてはどうでしょうか。

全員

各校の生徒がそれぞれ積極的
高校生に自由に発信させることの大切さ。
高校生は色々なトラブルに巻き込まれているのだなと感じました。
議論を深めることができたが、意見が行ったり来たりしてまとまったのかはよくわからない。
高校生の素直な意見をもっと聞きたかったです。
話し合いで学びを深めていくことは実は非常に難しいことだと感じます。(コミュニケーション能力の高まりと議題そのものの理解とは異なる種類のことなので)
大人に対して子供が物申せる雰囲気がこのような闊達な議論を呼ぶと感じた。大人が子供たちにもう少し頼ってもいいのでは?
自発的に議論を進めるために互いに話し合う高校生は素晴らしいかったです。熟議に参加できなかった生徒も有意義に意見交換していました。
全国の代表生徒のいきいきした姿を見ることができて良かったです。
たくさんの考えがあっただけと思っていたこと、考えることは共通
各地で一度経験してきた生徒さんたちは、それぞれ知識も豊富でスピード感のあるディスカッションだった。サミットを東京だけでなく一年ごとに持ち回りで地方でもやってほしい。
議論の内容を分かりやすくまとめて、分かりやすく伝える事をファシリテーターが高校生に指導すべき。笑いを取りに行くのも良いが、プレゼンの基本を押さえた方が良い。毎年「高校生が出前授業」という意見が出るが、その中身を深掘りした方がよい。活発な議論は良かったです。
高校生の意識・集中力が高い
高校生がスマホをはじめとしたインターネット利用に伴うトラブルを自覚し、対策等をしっかりと考える姿に感心した。高校生による成果の情報発信をできると良いと思う。
高校生の皆さんが自ら解決されようとしている姿勢を感じられました。
高校生の知識量に驚きました。情報教育に関わっていない大人よりもしっかりとネットのことを考えられているように思います。
レイアウトを変更されてはどうでしょうか。(子供たちの周りにL字型に参観者を配置)大人に囲まれる形となって子供たちが緊張するかもしれませんが。
グループによって意見の出し方や進め方は違いますが、非常に組織としてのバランスが良く、楽しく見学させていただきました。高校生としては大人に対して色々な不満であったり意見を持っており、それを大人が聞き入れる場が必要だと感じました。
各地のまとめや意見から、一般の高校生のトラブルの実態がわかった。また、このような熟議を開くことが重要だという高校生自身の意見が多かった事を考えると、啓発講座ではなく、自ら考える講座がネットトラブル防止に有効とわかった。
高校生の皆さんが自分たちで発信したいという気持ちを強く持っていることに気づきました。
高校生が熟議する時間をできるだけ長くしてほしい。日程や交通の問題もありますが、せっかく全国から集まったのにもったいないです。
身近な問題についての議論を深める手法として有効である。
高校生のリアルなスマホ使用の様子が浮き上がってきて興味深かった
皆元気よく、衝突覚悟で頼もしい議論ができました。
タイムスケジュールがタイト。ファシリテーターの苦労を実感
活発な意見交換の中で、「言い方が強い」と感じる場面があり気になりました。経験不足によるものと思いますが。

6. 本日の「ICT Conference (熟議)」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1 積極的に活かしたい	38
2 機会があれば	20
3 どちらともいえない	3
4 あまり思わない	0
5 どう活用すれば良いか分からない	1
回答なし	4
合計	66

7. 本日のICT Conference (熟議)を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思われましたか？

積極的に発言する場に出てみたい。
同じようなものを沖縄でもやっていきたいと思った。
大分でもこういった議会を広めていきたい
同じような会議を開催したい。
ディベート大会

全員

ICT Conferenceを生徒が計画・運営・発信する
カンファレンスで話し合ったことをやりたい
は？全然熟してないぞ。
家族や友達と話し合う
模擬体験
同じような事を小規模でもやってみたい
学校でプレゼン
アカウントに鍵をかける
議論の場をより多く作って、多様な意見を受信・発信したい
(自分は生徒会なので)先生にこういう場が作れないかと提案してみようと思った。
理想と現実のズレの原因を探る、本質を見抜く
原因とは理想と現実のギャップ
議論への参加
ネットの使い方やモラルについて、高校生同士で議論させることをたくさんやってみたいなあと思いました。
関係ないと思わずに、色々とアプリに触れ経験しようと思った。
本校でもこの結果を受けて、波及させるよう生徒会活動グループに企画させようと思います。
高校での取り組みに活かしたい
是非学校で実践したい
全校や学年集会の場で生徒に話し合う機会を増やしていけたら。
まずは考える経験を多く。
アクティブラーニングに向け、小学校の授業でも発達段階に応じて同様の活動を採り入れていきたいと思ひます。
来年も参加したいです。
学校単位のカンファレンスを広めたい
総合的な学習の時間で活かしたい。
家族でネットのことを話し合いたいと思ひました。
SNSの見直しと対策を考えたい
この取り組みを知ってもらおう活動をしたい
社内誌等で折を見てICT Conferenceをはじめとした活動を紹介したい。
事業者としての応援
去年以上に参観の方が多く、可能であればネット中継等をできると議論の細かい部分まで見ることができるとは思ひました。
WSのつくり方の参考にしたい
子供の意識と大人の経験や知恵をどうマッチングさせるか。今までにこの様な事例はないので大変難しい。新しい世界だと実感した。
参加者全員が自分の問題となりうる内容について熟議を設定してみたい
提案どおり、高校生の小中学生への出張授業ができればと思う
この成果を各地域にフィードバックできる仕組みがあるといいですね。
高校総文祭の種目として、高校生ICT Conferenceを入れたらどうでしょう

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

画面の向こうの人を意識することが大切。
他人にSNSを教えている。
いじめ対策保険、価値観の変更
自分だけでなく、人の意見を聞きながら話す。
本音で直接話す。
貴重な話をたくさん聞けて参考になりました。
見学としてありがとうございました。
本当にネット依存に困っている子供、LINEなどでいじめにあつて苦しんでいる子供の声を拾いあげてあげること、そういう子供を見つけてあげること、大人が見逃さないであげること、本当に大切なのはそこかもしれない。
見学者にもレジュメを配布していただけると幸いです。
授業で生徒同士で教え合いをさせている
このような機会をいただき、生徒は成長したと思う。
(元々行っていない学校にとっては) 困難を感じるというジレンマがある

全員

熟議の時間をもっと長く取れば深まるのではないでしょうか
アナログな時代の方がいろいろな意味で良かったと思う。そんなに便利な世の中になくてよい。
大学生ファシリテーターを全国的に広げたいです
事業者が実施している教室への高校生の評価。
高校生自身は、私たちが想像しているよりも自分の考えを持っていて、このように議論し合う場の重要性を感じていると改めて思いました。もっと全国の多くの高校生たちが参加し、意見を共有し合えば良いです。
ぜひこの活動をより多くの高校で

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1 非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	49
2 良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	15
3 あまり良い取り組みとは思えない	1
4 良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
回答なし	1
合計	66

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。(○はひとつだけ)

10-1. 興味・関心はありましたか？

1 そう思う	46
2 まあそう思う	16
3 あまりそう思わない	1
4 まったくそう思わない	0
回答なし	3
合計	66

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1 そう思う	33
2 まあそう思う	22
3 あまりそう思わない	3
4 まったくそう思わない	5
回答なし	3
合計	66

10-3. ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1 そう思う	36
2 まあそう思う	23
3 あまりそう思わない	3
4 まったくそう思わない	0
回答なし	4
合計	66

10-4. 興味・関心は高まりましたか？

1 そう思う	50
2 まあそう思う	11
3 あまりそう思わない	1
4 まったくそう思わない	1
回答なし	3
合計	66

10-5. 内容の理解は深まりましたか？

1 そう思う	51
2 まあそう思う	9
3 あまりそう思わない	2
4 まったくそう思わない	1
回答なし	3
合計	66

10-6. ご自身のご意見は変わりましたか？

1 そう思う	23
2 まあそう思う	20
3 あまりそう思わない	16
4 まったくそう思わない	2
回答なし	5
合計	66

## 高校生のみ

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	0
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	20
5	大学生	0
6	研究者	0
7	会社員	0
8	その他	0
	回答なし	0
	合計	20

2. 本日はICT Conference（熟議）に参加しましたか？

1	参加した	15
2	ファシリテーターとして	0
3	サポート役として	0
4	書記として	0
5	見学	5
	回答なし	0
	合計	20

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	15
2	まあ満足	3
3	どちらともいえない	1
4	やや不満足	0
5	とても不満足	1
	回答なし	0
	合計	20

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	10
2	ややあった	7
3	あまりなかった	2
4	まったくなかった	0
	回答なし	1
	合計	20

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

皆のプレゼン力の高さ。たくさんの視点で考えられた。
大人だけが先生じゃない。
教える＝先生という考え・イメージが完全になくなった。
自分達から行動する。
ファシリテーターが邪魔
人によって意見が違う
色々な意見があること
高校生の力はすごいということ
自分の分からない事も分かった。
各県によって考えている事が違う事。新しく気が付いたこと。
高校生の若さならではの発想に多く出会えました
高校生たちのプレゼンテーション能力の高さ。環境が急速に変化しているので教育方針の転換が必要だと考えられること。
色々な角度から見た事実があるので、一方の角度から見るのではなく、本質を見抜かなくてはいけない
変えるところ変えないところを取捨選択の正確さでこれからの社会が決まるというところ
女子が主導権を持っていた

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1	積極的に活かしたい	14
---	-----------	----

高校生のみ

2	機会があれば	5
3	どちらともいえない	0
4	あまり思わない	0
5	どう活用すれば良いか分からない	1
	回答なし	0
	合計	20

7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思われましたか？

積極的に発言する場に出てみたい。
同じようなものを沖縄でもやっていきたいと思った。
大分でもこういった議事を広めていきたい
同じような会議を開催したい。
ディベート大会
ICT Conferenceを生徒が計画・運営・発信する
カンファレンスで話し合ったことをやりたい
は？全然熟してないぞ。
家族や友達と話し合う
模擬体験
同じような事を小規模でもやってみたい
学校でプレゼン
アカウントに鍵をかける
議論の場をより多く作って、多様な意見を受信・発信したい
（自分は生徒会なので）先生にこういう場が作れないかと提案してみようと思った。
理想と現実のズレの原因を探す、本質を見抜く
原因とは理想と現実のギャップ
議論への参加

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

画面の向こうの人を意識することが大切。
他人にSNSを教えている。
いじめ対策保険、価値観の変更
自分だけでなく、人の意見を聞きながら話す。
本音で直接話す。
貴重な話をたくさん聞けて参考になりました。
見学としてありがとうございました。

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	15
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	4
3	あまり良い取り組みとは思えない	1
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
	回答なし	0
	合計	20

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。（○はひとつだけ）

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	14
2	まあそう思う	6
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	20

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	9
2	まあそう思う	9
3	あまりそう思わない	1

高校生のみ

4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	20

10-3.ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	16
2	まあそう思う	4
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	20

10-4.興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	18
2	まあそう思う	1
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	20

10-5.内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	18
2	まあそう思う	1
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	20

10-6.ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	9
2	まあそう思う	6
3	あまりそう思わない	4
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	20